

心に太陽を持って

ドイツの詩人・ツェーザル・フライシュレン作

心に太陽を持って。

あらしが ふこうと、

ふぶきが こようと、

天には黒くも、

地には争いが絶えなかりと、

いつも、心に太陽を持って。

くちびるに歌を持って、

軽く、ほがらかに。

自分のつとめ、

自分のくらしに、

よしや苦勞が絶えなかりと、

いつも、くちびるに歌を持って。

苦しんでいる人、

なやんでいる人には、

こう、はげましてやろう。

「勇気を失うな。

くちびるに歌を持って。

心に太陽を持って。」